

2 事業の概要

平成30年度事業計画に基づき下記の事業を行った。

- 1) 公1 母校の教育及び研究活動に対する支援事業
- 2) 公2 科学技術の普及、振興に関する事業
- 3) その他事業等（収益事業とその他の事業）
- 4) 共通事業（会誌・会報の発行）

以下にその内容を報告します。

1. 公1 母校の教育及び研究活動に対する支援事業

ア) 学術会議研究発表助成（公募） [202万円]

- 国際交流奨励経費助成（教員）（6名 900,000円）

氏名 (学科・職・年齢)	渡航目的	渡航先国名	渡航期間	助成金額 (円)
高山 彰 優 (情報科学 38)	ASC2018に参加し「高温超伝導体の応用機器設計へ向けた高性能遮蔽電流密度解析技術の実用化研究」に関連した研究発表を行う。研究に関する情報収集をする。	アメリカ シアトル	H30.10.29 ~ H30.11.3	150,000
千葉 貴 之 (有機材料システム 35)	国際学会（2018MRS Fall Meeting）に参加し発表を行う。	アメリカ ボストン	H30.11.25 ~ H30.11.30	150,000
江目 宏 樹 (機械システム工学 32)	The 9th International Symposium on Radiative Transfer (RAD-19)に参加し研究発表を行うため	ギリシャ アテネ	R1.6.2 ~ R1.6.9	150,000
真壁 幸 樹 (システム創成工学 41)	Protein Society 33rd Annual Symposiumへ参加し研究成果の発表をするため	アメリカ シアトル	R1.6.29 ~ R1.7.5	150,000
皆川 真 規 (物質化学工学 42)	国際学会 OMCOC20に参加する。最近の研究結果を発表し、専門家との討論により知見を広げると共に最新研究の情報を収集し、今後の研究の糧とする。	ドイツ ハイデルベルク	R1.7.20 ~ R1.7.26	150,000
齋藤 步 (情報科学 42)	COMPUMAG2019に出席し、口頭発表を行う。また、数値シミュレーションに関する最新研究の情報収集を行う。	フランス パリ	R1.7.14 ~ R1.7.20	150,000
合 計				900,000

- 理工学研究科博士前期・後期課程学生国際交流奨励経費助成（学生）（47名 1,120,000円）

専攻名	主指導教員	氏名 課程	渡航目的	渡航先国名	渡航期間
物質化学工学	増原 陽人	會田 祥貴 M2	国際シンポジウム ISCEBT2018へ参加し口頭発表のため	台湾 台南	H30.9.5 ~ H30.9.11
物質化学工学	増原 陽人	島村 宣寛 M2	国際シンポジウム ISCEBT2018へ参加し口頭発表のため	台湾 台南	H30.9.5 ~ H30.9.11
物質化学工学	松田 圭悟	高根 慧 M2	国際シンポジウム ISCEBT2018へ参加し口頭発表のため	台湾 台南	H30.9.5 ~ H30.9.9
物質化学工学	松田 圭悟	秋元 良祐 M2	国際シンポジウム ISCEBT2018へ参加し口頭発表のため	台湾 台南	H30.9.5 ~ H30.9.9
物質化学工学	松田 圭悟	大谷 雅輝 M2	国際シンポジウム ISCEBT2018へ参加し口頭発表のため	台湾 台南	H30.9.5 ~ H30.9.9

専攻名	主指導教員	氏名 課程	渡航目的	渡航先国名	渡航期間
電気電子工学	近藤 和弘	高橋 宙人 M1	国際学会 GCCE2018 へ参加しポスター発表のため	奈良	H30.10.9 ~ H30.10.12
電気電子工学	近藤 和弘	柴田 崇斗 M1	国際学会 APSIPA ASC 2018 に参加しポスター発表のため	アメリカ ホノルル	H30.11.12 ~ H30.11.15
電気電子工学	近藤 和弘	中澤 和司 M1	国際学会 GCCE2018 へ参加しポスター発表のため	奈良	H30.10.9 ~ H30.10.12
バイオ化学 工	多賀谷英幸	菅谷 洵弥 M1	国際学会 AOC7-GSC での口頭発表	シンガポール	H30.11.18 ~ H30.11.22
バイオ化学 工	多賀谷英幸	山下 大祐 M1	国際学会 AOC7-GSC での口頭発表	シンガポール	H30.11.18 ~ H30.11.22
情報科学	神谷 淳	山口 敬済 M2	国際学会 CEFC2018 に参加しポスター発表	中国 杭州	H30.10.27 ~ H30.10.30
電気電子工学	南谷 靖史	佐藤 鴻 M1	国際学会 TJPL2018 に参加しポスター発表のため	台湾 高雄	H30.12.12 ~ H30.12.16
電気電子工学	南谷 靖史	筒治 大祐 M2	国際学会 TJPL2018 に参加しポスター発表のため	台湾 高雄	H30.12.12 ~ H30.12.16
電気電子工学	南谷 靖史	本多翔太郎 M1	国際学会 TJPL2018 に参加しポスター発表のため	台湾 高雄	H30.12.12 ~ H30.12.16
電気電子工学	南谷 靖史	木村 一希 M2	国際学会 TJPL2018 に参加しポスター発表のため	台湾 高雄	H30.12.12 ~ H30.12.16
電気電子工学	南谷 靖史	桑子 将史 M2	国際学会 TJPL2018 に参加しポスター発表のため	台湾 高雄	H30.12.12 ~ H30.12.16
電気電子工学	南谷 靖史	小林 空 M1	国際学会 TJPL2018 に参加しポスター発表のため	台湾 高雄	H30.12.12 ~ H30.12.16
電気電子工学	南谷 靖史	佐藤 浩美 M2	国際学会 TJPL2018 に参加しポスター発表のため	台湾 高雄	H30.12.12 ~ H30.12.16
バイオ化学 工	川井 貴裕	五十嵐有佳 M1	国際シンポジウム BIOCERAMICS30 に参加しポスター発表のため	名古屋	H30.10.25 ~ H30.10.29
電気電子工学	斉藤 敦	星 晴貴 M2	国際学会 ASC2018 に参加しポスター発表のため	アメリカ シアトル	H30.10.26 ~ H30.11.5
電気電子工学	斉藤 敦	倉科 大輔 M2	国際学会 ASC2018 に参加しポスター発表のため	アメリカ シアトル	H30.10.26 ~ H30.11.5
電気電子工学	斉藤 敦	児玉 俊 M2	国際学会 ASC2018 に参加しポスター発表のため	アメリカ シアトル	H30.10.26 ~ H30.11.5
電気電子工学	斉藤 敦	成澤 拓哉 M2	国際学会 ASC2018 に参加しポスター発表のため	アメリカ シアトル	H30.10.26 ~ H30.11.5
有機材料 システム	城戸 淳二	高橋 佳人 M1	国際学会 ICCEL2018 に参加しポスター発表のため	大韓民国 済州島	H30.10.14 ~ H30.10.17
有機材料 システム	城戸 淳二	遠藤 康平 M2	国際学会 ICCEL2018 に参加しポスター発表のため	大韓民国 済州島	H30.10.14 ~ H30.10.17
有機材料 システム	城戸 淳二	江部日南子 M2	国際学会 (2018MRS Fall Meeting) に参加しポスター発表のため	アメリカ ボストン	H30.11.25 ~ H30.11.30

専攻名	主指導教員	氏名 課程	渡航目的	渡航先国名	渡航期間
有機材料システム	城戸 淳二	高橋 達弥 M2	国際学会(2018MRS Fall Meeting)に参加しポスター発表のため	アメリカ ボストン	H30.11.25～ H30.11.30
有機材料システム	城戸 淳二	加藤 裕貴 M2	国際学会(2018MRS Fall Meeting)に参加しポスター発表のため	アメリカ ボストン	H30.11.25～ H30.11.30
有機材料システム	松葉 豪	石井 瑞歩 M1	ジョイントシンポジウム(台湾科技大学・国立中央大学)に参加し口頭発表のため	台湾 台北	H30.10.28～ H30.11.1
有機材料システム	川口 正剛	藤村 望 M1	ジョイントシンポジウム(台湾科技大学・国立中央大学)に参加し口頭発表のため	台湾 台北	H30.10.28～ H30.11.1
有機材料システム	森 秀晴	谷崎 佑真 M1	ジョイントシンポジウム(台湾科技大学・国立中央大学)に参加し口頭発表のため	台湾 台北	H30.10.28～ H30.11.1
有機材料システム	森 秀晴	佐野 麻衣 M1	ジョイントシンポジウム(台湾科技大学・国立中央大学)に参加し口頭発表のため	台湾 台北	H30.10.28～ H30.11.1
有機材料システム	森 秀晴	味野 恵子 M1	ジョイントシンポジウム(台湾科技大学・国立中央大学)に参加し口頭発表のため	台湾 台北	H30.10.28～ H30.11.1
有機材料システム	森 秀晴	片岡 奎太 M1	ジョイントシンポジウム(台湾科技大学・国立中央大学)に参加し口頭発表のため	台湾 台北	H30.10.28～ H30.11.1
情報科学	田中 敦	丸山 裕行 M2	国際学会(The 37thJSSST Annual International Conference on Simulation Technology)に参加し口頭発表のため	北海道 室蘭	H30.9.18～ H30.9.20
バイオ化学工	多賀谷英幸	小山 樹 M1	国際シンポジウム「10th International Symposium on Feedstock Recycling of Polymeric Materials」に参加しポスター発表のため	ハンガリー ブダペスト	R1.5.25～ R1.5.31
バイオ化学工	多賀谷英幸	沢上 礼佳 M1	国際シンポジウム「10th International Symposium on Feedstock Recycling of Polymeric Materials」に参加しポスター発表のため	ハンガリー ブダペスト	R1.5.25～ R1.5.31
物質化学工学	吉田 司	宇田 恭太 M2	国際学会 European Materials Research Society (E-MRS)に参加しポスター発表のため	フランス ニース	R1.5.25～ R1.6.1
物質化学工学	吉田 司	津田 勇希 D1	国際学会 European Materials Research Society (E-MRS)に参加しポスター発表のため	フランス ニース	R1.5.25～ R1.6.1
有機材料システム	城戸 淳二	伊藤 望 M1	国際学会 The Society for Information Display (SIP) 2019に参加しポスター発表のため	アメリカ カリフォルニア	R1.5.12～ R1.5.16
物質化学工学	桑名 一徳	伊賀 勇人 M1	27thICDERSに参加し口頭発表を行う。	中国 北京	R1.7.27～ R1.8.3
物質化学工学	桑名 一徳	飯塚 洋行 D3	27thICDERSに参加し口頭発表を行う。また、研究に関する情報収集を行う。	中国 北京	R1.7.27～ R1.8.3
機能高分子工	西岡 昭博	大學 謙斗 M1	「第2回アルファ化米粉レシピコンテストタイ大会」に参加して口頭発表を行う。また国際交流力を養うため。	タイ王国 スラタニ	R1.8.26～ R1.8.30
機能高分子工	西岡 昭博	菅家 優 M1	「第2回アルファ化米粉レシピコンテストタイ大会」に参加して口頭発表を行う。また学術交流を図るため。	タイ王国 スラタニ	R1.8.26～ R1.8.30
電気電子工学	南谷 靖史	板倉 克成 M1	PULSED POWER & PLASMA SCIENCE 2019に参加しポスター発表のため	アメリカ フロリダ	R1.6.22～ R1.6.30
電気電子工学	南谷 靖史	峯村 直弥 M1	PULSED POWER & PLASMA SCIENCE 2019に参加しポスター発表のため	アメリカ フロリダ	R1.6.22～ R1.6.30
電気電子工学	高野 勝美	佐藤 大智 M2	国際会議 OECC2019に参加し、光単側波帯変調光通信方式の成果をポスター発表するため	福岡	R1.7.6～ R1.7.12

イ) 学術会議等の開催助成（公募） [54.6万円]

- | | |
|---|---------|
| ① 第6回国際スマートシステム工学会議 | (10万円) |
| ② ISAOP-18 | (10万円) |
| ③ 第2回先端フードテクノロジー研究開発拠点及びヘルスケア材料
社会実装研究拠点合同国際シンポジウム | (8万円) |
| ④ 山形大学・東華大学ジョイントシンポジウム | (10万円) |
| ⑤ The 3rd ECS Yamagata University Student Chapter Symposium | (7万円) |
| ⑥ The 4rd ECS Yamagata University Student Chapter Symposium | (7万円) |
| ⑦ 第93回米沢数学セミナー | (2.6万円) |

ウ) 研究参加助成（公募） [39.2万円]

- | | |
|---------------------|---------|
| ① インターンシップ派遣事業 | (5万円) |
| ② 機械システム学生企業見学会 | (8.2万円) |
| ③ 平成30年度技術部職員集合研修 | (12万円) |
| ④ 学生・大学院生の山形県内工場見学会 | (4.5万円) |
| ⑤ 県内の電気電子産業研修 | (5.7万円) |
| ⑥ 学生・大学院生の山形県内工場見学会 | (3.8万円) |

エ) 奨学金支給 [397.5万円]

令和元年8月現在の留学生は85名である。

留学生の状況（令和元年8月1日現在）

（ ）は女子で内数

国 籍	課 程 別			研究生	特別研究学生	特別聴講学生	小 計	費 用 別			総 計
	学 部	博士前期課程	博士後期課程					国 費	政府派遣	私 費	
中 国	15(3)	27(10)	4(1)	1(0)	0(0)	0(0)	47(14)	0(0)	0(0)	47(14)	47(14)
韓 国	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)
台 湾	1(0)	1(0)	3(0)	0(0)	1(0)	0(0)	6(0)	0(0)	0(0)	6(0)	6(0)
マレーシア	10(2)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	10(2)	0(0)	5(1)	5(1)	10(2)
シンガポール	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)
タイ	0(0)	2(2)	2(0)	0(0)	1(0)	0(0)	5(2)	1(1)	0(0)	4(1)	5(2)
バングラデシュ	0(0)	2(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	4(0)	1(0)	0(0)	3(0)	4(0)
ベトナム	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)	0(0)	0(0)	2(0)	2(0)
ボリビア	0(0)	3(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	3(1)	3(1)	0(0)	0(0)	3(1)
モロッコ	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)
チリ	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)
フィジー	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)
カナダ	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)
ベネズエラ	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)
モンゴル	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)
総 計	29(5)	38(13)	12(1)	3(0)	2(0)	1(0)	85(19)	8(2)	5(1)	72(16)	85(19)

- ・研 究 生… 教員の指導のもとに研究課題を定めて研究を行う学生。
- ・特別研究学生… 協定校の学生で、教員の指導のもとに研究課題を定めて研究を行う大学院生。
- ・特別聴講学生… 協定校の学生で、本学の特定の授業科目を履修する学生。